2023 年度京都美術工芸大学入学者選抜における新型コロナウイルス感染症への対応について

2023 年度入学者選抜実施にあたり、文部科学省「令和5年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン(以下、ガイドライン)」に基づき、以下の通り新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じたうえで実施します。

1. 受験生へのお願い

- ① 三密の回避(密閉空間、密集場所、密接場面)、手洗い・うがい・手指消毒・マスクの着用・身体的距離の確保などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など体調管理に心がけてください。
- ② 日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。
- ③ 試験日の7日程度前から発熱、咳、味覚・嗅覚の異常等がある場合は、あらかじめ医療機関で受診してください。
- ④ 他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けてください。
- ⑤ 「新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA: COVID-19 Contact Confirming Application) を、各自のスマートフォンにインストールすることを推奨します。
- ⑥ 無症状の濃厚接触者*については、ガイドラインに基づき、以下の要件を全て満たしている場合に、「別室」にて受験することができます。その場合、試験前日 17 時までに本学入 試センターまでご連絡をお願いします。ただし、地方会場については、必要な別室を確保できない場合があります。

※保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者。もしくは、保健所からの連絡が感染者等から間接 的に伝達された者。

- 1) 初期スクリーニング(自治体又は自治体から指示された医療機関が実施する PCR 等の検査(行政検査))の結果、陰性であること。
- 2) 受験当日も無症状であること。
- 3) 公共の交通機関(電車、バス、タクシー、航空機(国内線)、旅客船等)を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験会場に来ること。
- 4)終日、別室で受験すること。

2. 試験当日の対応等

試験会場入場時に検温を実施します。検温の結果、37.5 度以上の発熱・咳等がある、または新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していない等の場合、他の受験生や試験官等への感染の恐れがありますので受験を取りやめてください。発熱・咳等がある場合は申し出てください。なお、受験取りやめとなった受験生については、下記「4. 試験の振替」の対応を行います。

- ① 各自マスクを持参し、会場では本人確認時および昼食時以外は常に鼻と口の両方を確実 に覆うように着用してください。何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、事前 に申し出てください。
- ② 試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、冬場は上着など暖かい服装を持参してください。
- ③ 試験室への入退出ごとに設置しているアルコール消毒液で手指消毒を行ってください。
- ④ 休憩中、他者との接触、会話は極力控えてください。
- ⑤ 昼食は各自持参し、会話を控え、あらかじめ指示された時間内に指定の場所で食事をしてください。
- ⑥ トイレの使用については、移動の際は会話を控え、三密を避けて利用してください。
- ⑦ 試験場内ではマスクを廃棄しないでください。

3. 試験場の感染症対策

- ① 座席の配置は、なるべく1メートル程度の間隔を確保し、密になる状況を回避します。
- ② 試験会場入口や試験室入口に手指消毒用としてアルコール消毒液を設置します。
- ③ 京都会場の試験室は全て24時間換気システムが備わっていますが、これとは別に自然換気のために定期的に窓・扉を可能な限り開放します。
- ④ 面接試験については、面接官との距離は2メートル以上を確保するなどの飛沫感染防止対策を取ります。
- ⑤ 試験室の机・椅子はアルコール消毒を行います。
- ⑥ 試験場への入場者数や集団の形成を極力抑制する観点から、受験以外の用務がある方の 入場は制限します。保護者控室については原則設置しません。※ただし、受験生への付き添いが必要な場合は、受験生と同等の感染予防を講じることを条件
 - 次ただし、文線主、の内で添いが必要な場合は、文線主と同等の念集が例を語しることを来行に、入場を認めます。
- ② 試験後に、試験場において受験生または試験監督者等の新型コロナウイルスへの感染が 判明した場合は、濃厚接触者の特定などを行うために、保健所等への行政機関に個人情報 の提供など、必要な調査への協力を行う場合があります。あらかじめご了承ください。

4. 試験(入学検定料)の振替

特別措置として、新型コロナウイルス感染症に起因する事由等により、当日受験できなかった場合は、受験者の希望により、後に実施する入試区分に入学検定料を振り替えることが可能です。対象と思われる方は、試験当日の午前10時までに入試センター(075-525-1515)までご連絡ください。

※振替を希望する場合は、診断書等の欠席理由を証明できる書類を求める場合があります。 ※振替を希望せず、受験しなかった場合は、入学検定料の返還はいたしません。

5. 問い合わせ先

京都美術工芸大学入試センター(京都東山キャンパス) In 075-525-1515

2022.8.30

京都美術工芸大学 入試センター

「参考資料」

令和 5 年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン https://www.mext.go.jp/content/20220603-mxt_daigakuc02-000005144_2.pdf